

# 綿 スフ 織物情報

2024年(令和6年) 9月号 Vol. 1902

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会  
東京都港区西麻布 1-7-9 綿工連西麻布ビル1F  
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679  
URL: <https://www.jcwa.jp>

永らく発行して参りました「綿スフ織物情報」の紙媒体及び現物発送は、本号をもって終了致します。これまでのご愛読ありがとうございました。

今後は、ホームページ上に、活動状況等を随時更新し、「機屋よろず NetWork 通信」(会員向け)をさらに拡充・配信していく予定です。

## 主な内容

綿工連綿's倶楽部委員会開催／綿工連産地の展示会開催・出展予定／主な補助金・助成金の申請スケジュール／第151回繊維通商問題委員会開催／令和7年(2025年)度経済産業施策・予算概算要求／令和7年(2025年)度税制改正に関する経産省要望／9月は「価格交渉促進月間」／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2024年8月)／特許公開情報

### ●綿工連綿's倶楽部委員会開催

8月24日、大阪市綿業会館において、綿工連綿's倶楽部委員会を開催、6名の委員(1名オンライン)らが出席した。

11月22日に愛知県豊橋市で開催する全国交流会について、交流会に先立ち予定している蒲郡市内の工場見学のスケジュール等について検討し、8月中に参加募集の連絡をすることとした。

### ●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「第98回東京インターナショナルギフト・ショー秋2024」 「第16回LIFE×DESIGN」

9月4日(水)～6日(金)、東京ビッグサイト

○杉浦テキスタイル・辻村染織「遠州織物」内、笹田織物(奈良)、丸山繊維産業(奈良)

b) FABRICa NIPPON 2025Autumn&Winter

9月18日(水)～19日(木)、東京都立産業貿易センター浜松町館

○古橋織布(遠州)



c)「コダワリノヌノ 2024」

9月25日(水)～26日(木)、渋谷区文化総合センター大和田 2Fギャラリー大和田  
○カネタ織物(天龍社)

d)「第15回ファッションワールド東京2024秋展」

10月15日(火)～17日(木)、東京ビッグサイト  
○倉敷染(岡山県織物染色工業組合)

e)「Textile Network Japan 2025AW 東京展」

10月16日(水)～17日(木)、WITH HARAJUKU HALL(渋谷区神宮前)  
○杉浦テキスタイル・辻村染織「HCN(浜松コットンネットワーク)」内、  
福田織物(天龍社)、遠孫織布(播州)

f)「播州織フェア2024」

10月25日(金)～26日(土)、西脇市市民交流施設 オリナスホール

g)「JFW-Japan Creation 2025」、「JFW-Premium Textile Japan 2025 A/W」

11月6日(水)～7日(木)、東京国際フォーラム

h)「播州織コレクション2024」配信中



●主な補助金・助成金の申請スケジュール

a) 事業再構築補助金

第12回公募は7月26日に終了、次回公募は未定



b) ものづくり補助金

第18回公募は3月27日に終了、次回公募は未定



c) 小規模事業者持続化補助金

第16回公募は5月27日に終了、次回公募は未定

商工会連合会地区

商工会議所地区





## d) IT導入補助金2024

すべての枠で公募終了、次回公募は未定



## e) 省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金(◎指定設備導入事業等)

3次公募は8月30日に終了、次回公募は未定



## f) 事業承継・引継ぎ補助金

第10次公募(専門家活用枠のみ)は7月31日に終了、次回公募は未定



## g) 雇用調整助成金

2024年4月から雇用調整助成金制度が変更(助成率、教育訓練加算額、申請書類の追加等)

○雇用調整助成金ガイドブック(令和6年4月1日版)

**●2024年度紡績運転・織布運転の技能審査実施について**

(一財)日本綿業技術・経済研究所は今年度の紡績運転・織布運転(1級・2級)の技能審査を下記の通り実施する。

## ○織布運転技能審査の対象:

「準備工程」「製織工程」「仕上工程」の運転業務に従事する者の有する技能で、受験資格は1級が勤続2年以上、2級が勤続1年以上。「準備工程」は整経、糊付から、「製織工程」は有杼織機、エアジェット式織機、ウォータージェット式織機、レピア式織機、グリッパ一式織機から選択する。

## ○試験内容:

## (1) 学科(筆記)試験:

## a) 一般知識(紡績・織布とも共通)

- ① 繊維の種類と特徴
- ② 紡績の基本原理と糸の種類および特徴
- ③ 製織の基本原理と布の種類および特徴
- ④ 統計的なものの考え方と工程管理
- ⑤ 安全と衛生など

## b) 専門知識

- ① 機械の構造と作用(付属装置も含む)
- ② 諸計算(1級では電卓が必要)
- ③ 試験・検査
- ④ 運転管理の心得、標準動作の手順および紡出状況のチェックポイントなど

## (2) 実技試験:

## a) 準備工程(選択機種共通)

課 題	1 級	2 級
1	運転管理作業	始業作業
2	始業作業	運転作業
3	運転作業	ビーム交換作業
4	ビーム交換作業	トラブル処理判断
5	トラブル処理判断	異常時の処理判断
6	異常時の処理判断	

## b) 製織工程(選択機種共通)

課 題	1 級	2 級
1	経糸継ぎ作業	機台の始動および停止作業
2	緯糸継ぎ作業	経糸継ぎ作業
3	切卸および運搬作業	緯糸継ぎ作業
4	機台の見回り作業	機台の見回り作業
5	機前点検作業	トラブル処理判断
6	トラブル処理判断	異常時の処理判断
7	異常時の処理判断	

## c) 仕上工程

課 題	1 級	2 級
1	始業作業	始業作業
2	検査作業	検査作業
3	格付け作業	格付け作業
4	機付見本検査作業	トラブル処理判断
5	トラブル処理判断	異常時の処理判断
6	異常時の処理判断	

○試験実施の日時および時間: 2024年11月18日(月)~12月24日(火)の間を予定。  
受験希望者の規模、試験実施工場の所在等を勘案の上、申込者または一括申込事業所に通知。

○受験申込期間: 8月30日(金)~9月30日(月)

○受験申請書類:

(1) 2024年度紡績運転・織布運転技能審査受験申請書(様式第1号)



## (2)実務経験証明書(様式第2号)

上記(1)(2)は同研究所のほかに、綿工連ほか協力団体にて準備している。

○受験料: 学科(筆記)試験 8,800円、実技試験 23,100円 (いずれも税込)。

○合格者には合格証を交付。

## ●第151回繊維通商問題委員会開催

8月21日(水)、日本繊維産業連盟の第151回繊維通商問題委員会がオンラインで開催された。議題は、(1)日本の繊維貿易の現況について(2024年1-6月期・2024年6月)、(2)各国とのEPA交渉状況について。

### 1. 輸出入全般の動向

#### 2024年1-6月期の繊維貿易

	円ベース		ドルベース	
	百万円	前年同期比	百万ドル	前年同期比
輸出	572,178	117.1	3,757	103.8
輸入	2,292,388	104.7	15,092	92.7

- ① 2024年6月単月に関しては、輸出は円ベースで103,103百万円(前年同月比114.4%)、輸入は円ベースで341,500百万円(前年同月比99.6%)で、輸入減となった。一方、ドルベースでは輸出は増加したものの輸入は前年同月比を下回った。
- ② 2024年1-6月累計の繊維品別輸出入実績に関しては、輸出(円ベース)の前年同期比は繊維原料は136.7%、糸類(紡績糸・合繊糸)は109.9%で、うち綿糸は108.3%、毛糸は130.6%、合繊糸は102.1%。織物は113.1%で、うち綿織物は110.5%、毛織物は91.7%、合繊織物は106.3%。二次製品は105.7%。  
輸入(円ベース)の前年同期比は繊維原料は106.4%、糸類(紡績糸・合繊糸)は95.2%で、うち綿糸は93.4%、毛糸は73.4%、合繊糸は99.8%。織物は100.7%、うち綿織物は93.6%、毛織物は80.3%、合繊織物は103.2%。二次製品は105.1%。

### 2. 各国・地域別輸出入の動向

#### ○輸出(2024年1-6月累計)

- I 2024年1-6月の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)向けは117.7%、欧州100.1%、米州124.2%。
- II 中国が105.8%、シェアは24.3%(前年同期比-2.6ポイント)で、ドルベースの輸出額では前年を下回った。
- III アセアンは121%、シェアは24.9%(前年同期比+0.8ポイント)、ドルベース・円ベースともに輸出額は増加した。
- IV 世界計では117.1%と前年比増となった。国別で米州向けは100.1%と横ばい。東南アジア117.7%、欧州向け124.2%と輸出はいずれも前年比増となっている。

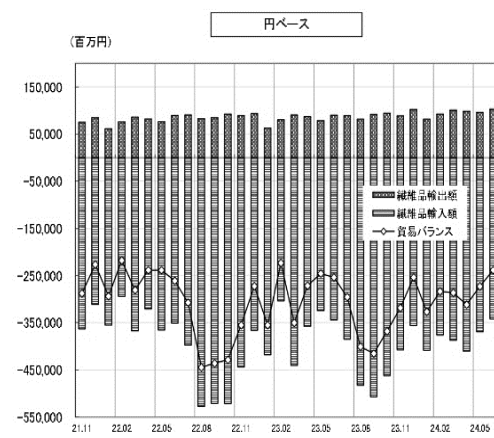
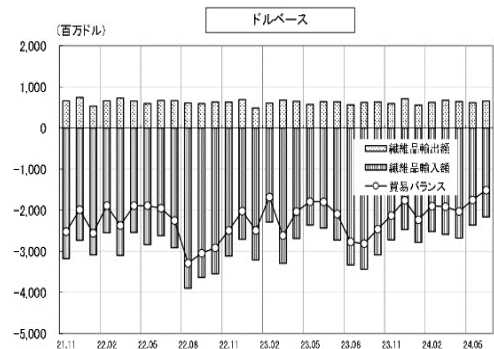
が、域内でも国によりばらつきが目立つようになってきている。

○輸入(2024年1-6月累計)

- I 2024年1-6月累計の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)が104.1%、欧州113.6%、米州104.2%。
- II 中国が101.4%、シェアは49.8%(前年同期比-1.7ポイント)と、ついに50%を割り、輸入額・シェアともに減少している。
- III アセアンは101.4%、シェアが31.3%(前年同期比+1.1ポイント)増加したが、ドルベースでは微減となった。
- IV 前年同期比でみると、欧州からの輸入は113.6%と増加傾向を維持した。一方で調達見直しの動きがあるミャンマーからの輸入は、19年同期比156.7%、22年同期比195.5%と非常に高くなっていたものの、前年同期比は99.6%と減少に転じた。

輸出入動向

年月	繊維品輸出額		繊維品輸入額		貿易バランス		※単位
	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	
21.11	656.8	74,966	3,177.8	362,676	-2,520.9	-287,710	114.13
21.12	742.0	84,493	2,729.8	310,847	-1,987.8	-226,354	113.87
22.01	531.5	61,032	3,089.5	354,767	-2,558.0	-293,735	114.83
22.02	657.5	75,743	2,548.1	293,542	-1,890.6	-217,799	115.20
22.03	725.3	85,959	3,095.0	366,783	-2,369.6	-280,824	118.51
22.04	650.1	81,942	2,541.8	320,372	-1,891.7	-238,430	126.04
22.05	592.5	76,305	2,836.2	365,244	-1,891.7	-238,430	128.78
<b>22.06</b>	<b>668.5</b>	<b>89,481</b>	<b>2,620.3</b>	<b>350,753</b>	<b>-1,951.8</b>	<b>-261,272</b>	<b>133.86</b>
22.07	660.8	90,289	2,910.1	397,612	-2,249.3	-307,323	136.63
22.08	611.7	82,733	3,897.7	527,120	-3,285.9	-444,387	135.24
22.09	591.3	84,641	3,636.1	520,468	-3,044.8	-435,827	143.14
22.10	627.9	92,303	3,543.5	520,937	-2,915.7	-428,634	147.01
22.11	625.2	89,050	3,116.2	443,872	-2,491.0	-354,822	142.44
22.12	690.4	93,159	2,710.1	365,668	-2,019.6	-272,509	134.93
23.01	482.1	62,768	3,208.8	417,786	-2,491.0	-354,822	130.20
23.02	605.7	80,369	2,286.7	303,395	-1,681.0	-223,026	132.68
23.03	674.1	90,225	3,288.3	440,137	-2,614.2	-349,912	133.85
23.04	649.2	86,559	2,683.1	357,734	-2,033.9	-271,175	133.33
23.05	571.3	78,482	2,360.6	324,280	-1,789.3	-245,798	137.37
<b>23.06</b>	<b>638.2</b>	<b>90,111</b>	<b>2,435.7</b>	<b>343,902</b>	<b>-1,797.5</b>	<b>-253,791</b>	<b>141.19</b>
23.07	631.4	89,155	2,724.2	384,688	-2,092.8	-295,533	141.21
23.08	563.7	81,604	3,331.6	482,320	-2,767.9	-400,716	144.77
23.09	621.8	91,817	3,432.5	506,883	-2,810.7	-415,066	147.67
23.10	629.7	94,160	3,089.5	461,975	-2,459.8	-367,815	149.53
23.11	593.1	88,865	2,719.4	407,444	-2,126.3	-318,579	149.83
23.12	708.3	102,052	2,469.0	355,703	-1,760.7	-253,651	144.07
24.01	556.0	81,496	2,785.0	408,203	-2,229.0	-326,707	146.57
24.02	618.3	92,384	2,515.3	375,831	-1,897.0	-283,447	149.42
24.03	671.1	100,410	2,585.7	386,903	-1,914.6	-286,493	149.63
24.04	643.0	98,653	2,674.2	410,310	-2,031.2	-311,657	153.43
24.05	615.7	96,133	2,363.5	369,020	-1,747.8	-272,887	156.13
<b>24.06</b>	<b>653.3</b>	<b>103,103</b>	<b>2,163.9</b>	<b>341,500</b>	<b>-1,510.6</b>	<b>-238,397</b>	<b>157.82</b>
24.01-6	3,757.4	572,178	15,091.7	2,292,388	-11,334.3	-1,720,210	
前年同期額	3,620.7	488,515	16,277.3	2,189,071	-12,406.9	-1,698,524	
前年同期比	136.7%	83.66%	-1,185.6%	103.31%	1,073%	-21.68%	
	103.8%	117.1%	92.7%	104.7%	91.4%	101.3%	





繊維品輸出総括表6月実績、1-6月対比

品目	単位	2023年1~6月			2024年1~6月			前年同期比(%)			2024年6月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	200,745	416,313	56,160	217,434	507,624	76,790	108.3	121.9	136.7	34,419	62,439	9,854	92.7	83.1	92.9
合繊短繊維	トン	69,249	307,973	41,529	64,580	269,871	41,062	93.3	87.6	98.9	10,275	41,423	6,537	81.1	74.6	83.4
セルロス短繊維	トン	4,910	18,794	2,538	23,206	141,525	21,061	472.7	753.0	830.0	922	3,816	602	96.5	111.0	124.1
糸類	トン	48,457	440,765	59,471	49,036	429,689	65,359	101.2	97.5	109.9	7,691	68,077	10,744	95.5	88.9	99.3
毛糸	トン	112	3,750	509	136	4,349	665	121.4	116.0	130.6	27	791	125	142.1	112.5	126.3
綿糸	トン	762	7,260	978	853	6,961	1,059	112.0	95.9	108.3	168	1,351	213	134.4	142.7	159.0
合繊糸	トン	43,372	357,486	48,207	41,871	323,806	49,231	96.5	90.6	102.1	6,401	50,212	7,924	90.5	82.2	91.9
セルロス繊維糸	トン	3,662	53,825	7,293	5,685	78,311	11,925	155.2	145.5	163.5	1,018	13,033	2,057	136.6	118.7	132.7
織物類	千㎡	311,142	942,224	127,228	309,446	944,889	143,956	99.5	100.3	113.1	52,916	165,189	26,070	94.5	95.4	106.6
綿織物	千㎡	27,131	116,003	15,660	26,911	113,399	17,299	99.2	97.8	110.5	5,455	22,223	3,507	117.8	107.4	120.1
絹織物	千㎡	1,655	12,684	1,711	1,560	11,641	1,775	94.2	91.8	103.7	247	1,929	305	84.9	92.9	104.1
毛織物	千㎡	5,923	57,932	7,892	5,003	47,124	7,240	84.5	81.3	91.7	1,278	12,960	2,045	80.7	79.7	89.1
合繊織物	千㎡	257,750	577,874	77,962	256,833	544,663	82,909	99.6	94.3	106.3	42,432	89,131	14,067	92.5	88.1	98.5
セルロス繊維織物	千㎡	14,729	70,751	9,542	15,489	69,503	10,577	105.2	98.2	110.8	2,692	11,304	1,784	102.8	102.3	114.4
二次製品	トン	99,834	1,821,354	245,656	95,485	1,706,025	259,706	95.6	93.7	105.7	17,617	296,130	46,735	95.1	94.5	105.6
衣類	トン	3,256	477,873	64,396	2,913	458,188	69,542	89.5	95.9	108.0	472	69,594	10,983	87.1	90.5	101.1
その他	トン	96,578	1,343,481	181,261	92,572	1,247,837	190,164	95.9	92.9	104.9	17,145	226,536	35,752	95.4	95.8	107.1
総計	トン	392,819	3,620,656	488,515	429,327	3,757,359	572,178	109.3	103.8	117.1	78,342	653,298	103,103	106.2	102.3	114.4

(注) 1. 「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604),65,7019.12,7019.19200,7019.19900,7019.40~59である。  
2. 糸類には人造繊維の長繊維糸(小売用)(5406.00-000)を含む。

繊維品輸入総括表6月実績、1-6月対比

品目	単位	2023年1~6月			2024年1~6月			前年同期比(%)			2024年6月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	127,721	336,025	45,263	128,495	316,231	48,160	100.6	94.1	106.4	21,082	50,346	7,946	102.0	97.7	109.2
まゆ・生糸	トン	157	8,171	1,104	149	8,232	1,249	94.8	100.7	113.2	21	1,240	196	77.8	103.0	115.3
羊毛等	トン	4,154	45,269	6,096	3,627	34,760	5,283	87.3	76.8	86.7	618	5,682	897	95.4	89.5	100.0
綿花	トン	27,718	55,606	7,465	27,187	47,215	7,192	98.1	84.9	96.3	4,400	6,528	1,030	140.5	109.1	121.9
合繊短繊維	トン	48,806	105,653	14,245	49,764	106,466	16,212	106.3	100.8	113.8	7,752	16,014	2,527	91.2	84.9	94.9
セルロス短繊維	トン	6,623	16,767	2,258	7,339	15,200	2,322	110.8	90.7	102.8	1,467	3,068	484	151.9	120.2	134.4
糸類	トン	123,970	532,566	71,733	116,546	448,604	68,278	94.0	84.2	95.2	18,829	72,940	11,511	91.5	85.3	95.4
毛糸	トン	2,721	58,407	7,866	1,812	38,037	5,772	66.6	65.1	73.4	243	5,231	826	59.6	59.5	66.5
絹糸	トン	391	23,424	3,167	289	17,735	2,702	74.0	75.7	85.3	44	2,666	421	53.7	55.1	61.6
綿糸	トン	18,927	92,277	12,425	18,555	76,234	11,604	98.0	82.6	93.4	3,125	12,303	1,942	90.3	80.3	89.8
合繊糸	トン	94,766	314,005	42,289	89,249	277,160	42,191	94.2	88.3	99.8	14,512	46,633	7,360	93.8	94.9	106.1
セルロス糸	トン	5,057	27,504	3,702	4,671	25,469	3,879	92.4	92.6	104.8	621	3,621	571	75.7	84.1	93.9
織物類	千㎡	407,688	557,343	75,139	374,259	496,530	75,631	91.8	89.1	100.7	60,613	84,850	13,391	89.1	88.5	99.0
綿織物	千㎡	79,440	88,111	11,861	68,670	72,981	11,103	86.4	82.8	93.6	9,299	10,869	1,715	73.5	79.4	88.7
絹織物	千㎡	1,210	14,187	1,914	1,202	12,809	1,951	99.3	90.3	101.9	216	2,367	374	104.9	98.4	110.0
毛織物	千㎡	5,808	66,710	9,050	4,343	47,422	7,266	74.8	71.1	80.3	920	11,089	1,750	69.9	71.0	79.4
合繊織物	千㎡	271,094	285,071	38,421	256,500	260,311	39,634	94.6	91.3	103.2	42,842	44,430	7,012	94.6	91.1	101.8
セルロス織物	千㎡	39,074	20,691	2,786	34,376	18,353	2,788	88.0	88.7	100.1	6,150	2,756	435	84.8	85.7	95.8
二次製品	トン	945,475	14,851,370	1,996,936	913,600	13,822,725	2,099,139	96.6	93.1	105.1	133,253	1,954,134	308,401	89.7	89.0	99.5
衣類	トン	458,476	11,741,013	1,578,061	448,910	11,113,745	1,686,904	97.9	94.7	106.9	60,708	1,532,888	241,920	91.0	90.4	101.0
その他	トン	486,999	3,110,358	418,875	464,690	2,708,980	412,234	95.4	87.1	98.4	72,546	421,246	66,481	88.6	84.4	94.3
総計	トン	1,279,991	16,277,304	2,189,071	1,236,710	15,091,662	2,292,388	96.6	92.7	104.7	186,007	2,163,858	341,500	91.2	89.1	99.6

(注) 1. 「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604),65,7019.12,7019.19090,7019.40~59である。  
2. 糸類には人造繊維の長繊維糸(小売用)(5406.00)を含む。

●令和7年(2025年)度経済産業施策・予算概算要求

8月30日、経産省は令和7年度当初予算の概算要求を提出した。要求額は2兆3,596億円(今年度当初予算1兆9,072億円)。一般会計の要求額は4,415億円(3,580億円)、そのうち中小企業対策費は1,300億円(1,082億円)。

令和7年度 中小企業・小規模事業者・地域経済関係 概算要求等ポイント

基本的な課題認識と対応の方向性

- 物価高、構造的な人手不足等、厳しい経営環境に直面する中小企業・小規模事業者等に対する価格転嫁対策や資金繰り支援、省力化投資の支援等に万全を期すとともに、構造的賃上げの実現に向けた環境整備を図る。
  - その上で、30年で最高水準の設備投資額・賃上げ率となった「潮目の変化」の中、中小企業・小規模事業者の成長に向けた取組を後押しするため、予算・税等の政策手段を総動員する。
  - また、事業承継、社会課題解決等を通じて、地域経済の活性化を図る。
- ※また、物価高騰等の環境下にある中小企業等に必要な支援について事項要求。

中小企業対策費	令和6年度	令和7年度(要求)
	1,082億円	1,300億円

【1】物価高、人手不足等の厳しい経営環境への対応

- 適切な価格転嫁が行われるよう、価格交渉促進月間・下請代金法の執行強化等を通じて取引適正化を推進するとともに、資金繰り支援を通じて中小企業・小規模事業者の事業継続を強力に支援する。また、人手不足に対して省力化投資を支援するとともに、構造的賃上げの実現に向けた環境整備を図る。

＜価格転嫁対策＞  
**中小企業取引対策事業【36億円(28億円)】**  
 価格交渉促進月間や、下請Gメン等による取引実態の把握、下請法の厳正な執行、下請かけこみ寺での相談対応等を実施  
**「価格交渉促進月間」(9月・3月)の実施や、下請代金法の執行強化、下請振興法に基づく「指導・助言」、企業名公表を通じた実効性向上、下請Gメンによるヒアリング、「パートナーシップ構築宣言」の実効性の向上、官公需等における労務費等の価格転嫁の徹底等**

＜資金繰り支援＞  
**中小企業資金繰り支援事業【230億円(192億円)】**  
 日本政策金融公庫からの融資における金利を引下げるための利子補給や信用保証制度等を通じた資金繰り支援を実施。  
 ・日本政策金融公庫補給金【155億円(147億円)】  
 ・中小企業信用補完制度関連補助事業【44億円(14億円)】 など

＜中小企業等の資金繰り支援【680億円(令和5年度補正)】(財務省計上分51億円含む)＞  
 金利引下げ、資本性劣後ローンの供給等の継続・適用見直し。処理水放出に伴い売上減少に直面した水産加工業者に対する支援等

＜中小企業支援事業【366億円(260億円)の内数】＞  
 ・中小企業活性化・事業承継総合支援事業【216億円(146億円)】+ **RS補正** 【52億円】  
 中小企業活性化協議会による事業再生支援や事業承継・引継ぎ支援センターによる円滑な事業承継・引継ぎ支援等を実施

＜省力化対策・賃上げ対策＞  
**中小企業省力化投資補助制度【1,000億円(令和5年度補正)】**  
 (既存基金の活用等を含め総額5,000億円規模。事業再構築補助事業を再編)  
 人手不足に悩む中小企業等のため、省力化投資に関して、カタログから選ぶような汎用製品の導入への簡易で即効性ある支援を新設  
**中堅・中小大規模成長投資補助金【1,000億円(令和5年度補正)】** ※国庫債務負担含め3,000億円  
 地域の雇用を支える中堅・中小企業が、人手不足等の課題に対応するために行う、工場等の拠点の新設、大規模な設備投資を促進  
**中堅・中小大規模成長投資補助金【20億円】**

【2】環境変化に挑戦する中小企業・小規模事業者等の成長支援

- 30年で最高水準の設備投資額・賃上げ率となった「潮目の変化」の中、中小企業・小規模事業者等による生産性向上・事業再構築等に向けた設備投資を支援する。
- また、「新規輸出1万者支援プログラム」を踏まえ、新規輸出に挑戦する中小企業を支援するとともに、売上高100億円以上への成長を目指す中小企業の成長を支援する。

**中小企業生産性革命推進事業【2,000億円(令和5年度補正)】**  
 ※ものづくり補助金・IT導入補助金・小規模事業者持続化補助金・事業承継引継ぎ補助金  
**事業再構築補助金【既存基金の内数】**

**成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)【142億円(128億円)】**  
 大学等連携して行うものづくり基盤技術及び高度なサービスに関する研究開発を支援、「イノベーション・プロデューサー」を通じたイノベーションの創出支援

**中小機構による海外展開支援(中小企業海外展開総合支援事業等)【中小機構交付金の内数】**  
 新規に海外市場の獲得を目指す中小企業・小規模事業者等による輸出(越境ECを含むブランディング・プロモーション等)を支援





当初	<b>中小機構による成長志向の中小企業支援【中小機構交付金の内数】</b> 売上高100億円以上への成長を目指す中小企業を含め、成長志向の中小企業へのハンズオン支援、経営者ネットワーク構築支援等に取り組む
当初	<b>中小機構によるグリーントランスフォーメーション対応支援【中小機構交付金の内数】</b> 中小機構への相談窓口の設置や支援機関の人材育成等によりカーボンニュートラルに向けた取組を支援
税	<b>中小企業経営強化税制の延長・拡充</b> 経営力向上計画に基づき一定の要件を満たす設備投資に対する即時償却又は減額控除の延長、売上高100億円以上の成長を目指す中小企業の設備投資に対する上乗せ措置等の検討
税	<b>地域未来投資促進税制の延長・拡充</b> 地域経済を牽引する企業の設備投資に対する税制措置の延長、地域経済への波及効果が特に高い分野における設備投資への優遇措置新設
税	<b>中小企業投資促進税制の延長</b> 中小企業の設備投資を後押しするため、一定の機械装置等の取得等に対する特別償却又は税額控除の適用を認める措置の延長
税	<b>中小企業の設備投資に伴う固定資産税の特例の延長等</b> 生産性向上や賃上げに向けた設備投資について固定資産税を軽減する措置の延長等

**【3】小規模事業者支援、社会課題解決をはじめとした地域における取組への支援等**

● 多様な経営課題を抱える小規模事業者への支援を推進するとともに、地域の社会課題解決に向けた取組や災害復旧等の取組を支援する。

当初	<b>中小企業支援事業【366億円（260億円）の内数】</b> ・小規模事業者対策推進等事業【62億円（54億円）】 中小企業支援機関等を通じて行われる小規模事業者への巡回指導・窓口相談などを支援 ・地方公共団体による小規模事業者支援推進事業【16億円（11億円）】 地方公共団体と連携し、地域の実情を踏まえた小規模事業者の販路開拓・生産性向上に向けた取組（含む災害復旧）を支援
当初	<b>中小企業実態委託調査費【24億円（22億円）】</b> ・ゼブラ企業創出・育成のためのエコシステム定着に向けた調査・分析【6.0億円（6.0億円）】 ゼブラ企業による社会課題解決事業を支援する地域の関係者を中心としたエコシステムの定着を図る
当初	<b>工業用水道事業費補助金【40億円（20億円）】</b> 激甚化する災害等への対応のための強靱化や、重要な産業の立地に伴う水需要への対応のための新設等を進める
当初	<b>商店街等活性化支援事業【中小機構交付金の内数】</b> 変革意欲のある商店街等による社会課題解決や地域の価値向上に向け、専門家による面的伴走支援等を行う
RS 予備費 補正	<b>なりわい補助金(令和6年能登半島地震、令和2年7月豪雨)、グループ補助金(令和元年台風第19号等、令和3・4年福島県沖地震)等【43億円(令和5年度補正)、205億円(令和5年度予備費)等】</b> 能登半島をはじめとする被災地域の速やかな復旧又は復興を支援する事業を継続

**【4】事業承継、再編等を通じた変革の推進**

● 経営者の高齢化が進む中、地域の経済と雇用の基盤を支えるため、事業承継の円滑化を図るとともに、事業承継、再編等を契機に変革に挑戦する企業の生産性向上・成長を支援する。

税	<b>事業承継税制の特例措置における役員就任要件の見直し等</b> 事業承継に伴う贈与税・相続税を100%猶予する事業承継税制の特例措置について、役員就任要件の見直し等を検討
当初	<b>後継者支援ネットワーク事業【6.3億円（4.4億円）】</b> 後継者同士の切磋琢磨できる場を創出し、既存の経営資源を活かした新規事業アイデアを競うイベント開催
当初	<b>中小企業支援事業【366億円（260億円）の内数】(再掲)</b> ・中小企業活性化・事業承継総合支援事業【216億円（146億円）】+ <b>RS補正</b> 【52億円】(再掲)
RS 補正	<b>中小企業生産性革命推進事業【2,000億円(令和5年度補正)】(再掲) ※事業承継・引継ぎ補助金等</b> 事業承継・M&A後の新たな取組(設備投資、販路開拓等)、M&A時の専門家活用取組等を支援
RS 補正	<b>中小グループ化・事業再構築支援ファンド出資事業【120億円(令和5年度補正)】</b> 中小機構の出資によりファンドを組成し、グループ化・事業再構築を通じた成長を目指す中小企業等に対し、リスクマネー供給、ハンズオン支援を実施

**【5】経営支援、伴走支援の推進**

● 多様な経営課題を抱える中小企業・小規模事業者への伴走・経営支援を推進する。

当初	<b>中小企業支援事業【366億円（260億円）の内数】(再掲)</b> ・中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【57億円（35億円）】 各都道府県による支援拠点を整備するなど、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対応するための体制を整備 ・中堅・中核企業の経営強化支援事業、地域の人事部支援事業【8.7億円（8.4億円）】 支援機関間のネットワーク構築・ハンズオン支援や地域企業群や関係機関が一体となって人材確保・育成・定着を行う「地域の人事部」の取組を支援 ・小規模事業者対策推進等事業【62億円（54億円）】(再掲)
当初	<b>中小企業実態委託調査費【24億円（22億円）】</b> ・「100億企業」創出加速に向けた調査・分析【1.0億円（新規）】 売上高100億円以上への成長を目指す企業の経営者ネットワーク構築や成長に向けた機運醸成を促進するための調査を実施 ・地域中小企業人材確保支援等調査・分析【5.0億円（3.7億円）】 人材活用ガイドライン等の普及を通じ、副業・兼業人材、女性、高齢者等の多様な人材の戦略的な活用を促進

○令和7年度経済産業省関係概算要求等概要



## ●令和7年(2025年)度税制改正に関する経産省要望

## 令和7年度税制改正に関する経済産業省要望のポイント

## 1. 国内投資の持続的拡充

- 中小企業の成長を後押しし、中堅企業への成長ポテンシャルが高い売上高が100億円を超える中小企業（100億企業）の創出を推進するため、**中小企業経営強化税制**（即時償却又は税額控除（最大10%））を拡充し、**100億企業を目指す中小企業に対する上乗せ措置の創設等**を行う。
- 地域経済を牽引する中堅・中核企業の成長促進を通じた強靱な産業基盤の構築に向けて、地域経済への波及効果が特に高く期待できる事業の促進を強化すべく、**地域未来投資促進税制**（通常は、特別償却(40%)又は税額控除(4%)）を拡充し、**意欲ある自治体が地域の特性を踏まえて戦略的に定める「重点促進分野（仮称）」における設備投資への優遇措置を創設**する。
- 産業用地に対するニーズが高まる中で用地整備を迅速化するため、自治体による用地整備と同様に、自治体と連携した民間事業者による用地整備においても、**地権者が土地を譲渡した際の売却益の一部について所得控除を設ける産業用地整備促進税制を創設**する。
- スタートアップに対する資金供給を促す観点から、エンジェル税制について個人投資家による更なる利活用を拡大するため、**再投資期間**（現行1年）を**複数年に延長**する。

1

## 2. 中小企業の活性化

- 経営者の高齢化の進展等を鑑み、中小企業の事業承継を一層後押しし、生産性向上・成長への支援を強化する観点から、**事業承継税制の特例措置について、役員就任要件の見直し等を行う**とともに、本税制の適用期間における事業承継の取組等も踏まえ、円滑な事業承継の実施のために必要な措置について検討する。
- 中小企業の成長を後押しし、中堅企業への成長ポテンシャルが高い売上高が100億円を超える中小企業（100億企業）の創出を推進するため、**中小企業経営強化税制**（即時償却又は税額控除（最大10%））を拡充し、**100億企業を目指す中小企業に対する上乗せ措置の創設等を行う**。【再掲】
- 人手不足や物価高騰など引き続き厳しい経営環境において、中小企業における成長や規模拡大を促進するとともに、持続的な賃上げへの好循環を生み出すため、**中小企業投資促進税制**（特別償却30%又は税額控除(7%)）を**延長**するとともに、**中小企業軽減税率**（所得800万円まで、法人税率を19%→15%に軽減）を**延長**する。
- 令和6年能登半島地震をはじめ、自然災害が全国で多発する中、中小企業における防災・減災能力の強化が一層重要性を増していることを踏まえ、**中小企業防災・減災投資促進税制**（特別償却16%）を**延長**する。
- 赤字の中小企業であっても賃上げや前向きな投資を引き続き可能とするため、設備投資に伴う**固定資産税の軽減措置の延長等**を行う。

2



### 3. 激動する国際課税制度への対応と企業のグローバル対応に向けた環境整備

- 経済のデジタル化・グローバル化に伴う課税上の課題への解決策として国際合意された①市場国への新たな課税権の配分(第1の柱)について多数国間条約案の署名に向けた交渉が継続し、②グローバル・ミニマム課税(第2の柱)について各国法制化が進展するなど、国際課税制度は激動の時代を迎えている。こうした状況に鑑み、グローバル・ミニマム課税の更なる法制化を踏まえ、**同制度及び関連する既存の類似措置(外国子会社合算税制)における事務負担の軽減のための手続き等の簡素化等を行う。**

### 4. エネルギーサプライチェーンの強靱化・GXの実現や産業競争力強化に向けた検討

- 世界各国によるカーボンニュートラルに向けての取り組みや、ウクライナ危機や中東情勢の緊迫化など、エネルギー・鉱物資源の安定供給確保の重要性が増している中、**持続的な鉱業活動を後押しする減耗控除制度の延長等を行う。**
- 電気供給業・一部のガス供給業について、強靱なエネルギーサプライチェーンを構築する観点から、一般の企業との課税の公平性確保を図るため、**法人事業税の課税方式を他の事業と同様の課税方式へ変更することについて引き続き検討する。**
- 自動車関係諸税について、市場の活性化に寄与し、2050年カーボンニュートラルの実現にも積極的に貢献するものとすべく、新たに保有段階におけるCO2削減に資する制度の基本的考え方を提示するとともに、自動車の枠を超えたモビリティ産業の発展に伴う経済的・社会的な受益者の広がりや保有から利用への移行等を踏まえつつ、受益と負担の関係も含め、**公平・中立・簡素な課税のあり方について、中長期的な視点に立って検討を行う。**
- **産業競争力の強化及び経済安全保障の観点から、AI・半導体分野における国内投資の継続的な拡大に向けて、必要な環境整備を検討する。**

3

○令和7年度税制改正に関する経済産業省要望【概要】



## ●9月は「価格交渉促進月間」

政府は、2021年から毎年3月と9月を「価格交渉促進月間」と位置づけ、中小企業の価格転嫁・取引適正化に向けた取組を進めています。

具体的には、①発注側企業への価格交渉及び価格転嫁の積極的な対応、②特に昨年11月内閣官房及び公正取引委員会において、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」が公表され、発注側企業は、「指針」に基づき受注側中小企業との価格交渉に応じるなどとなっている。

## ●綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2024年8月)

### 繊維ニュース

- 8月 2日 エドウィン 国産ジーンズ好調続く 生地はクラボウ、カイハラ(広島)と共同開発
- 8月 5日 吉備たくみ会 デニムで就労支援 カイハラ(広島)が生地提供
- 8月 7日 神谷コーポレーション湘南 カイハラ(広島)の生地を採用した室内ドア販売へ
- 8月 8日 <特集 東海産地>濃淡あるが総じて厳しく コロナ禍からの回復は途上  
遠州 高級向け綿織物生産/三州 和装向け回復傾向/

## 知多 綿織物生産軸に多様化

- 8月20日 宿泊型インターンシップ ケイテキスタイル(遠州)・小野江織物(浜松)等5社が受入
- 8月21日 篠原テキスタイル(広島) ビンテージデニム拡充 海外向け意識し生地開発
- 8月23日 繊維企業とアーティスト 玉木新雌(播州)、播州織のモノ作り体験ツアーなど計画
- 8月27日 個性派ジーンズすらし エドウィンの本格志向ジーンズはカイハラ(広島)と共同開発
- 8月28日 中国紡織 糸からこだわるデニム風生地 海外向け意識し開発も
- 8月30日 インテキ上海 市況低迷で備蓄品に商機 日本製備蓄品を訴求する桑村繊維(播州)

**織 研 新 聞**

- 8月 1日 インターテキスタイル上海 厳格審査のエコゾーン新設 桑村繊維(播州)が出展
  - 8月 2日 リビングハウス×遠州織物 インテリア店内に地場繊維製品の店
  - 8月 6日 宿泊型インターンシップを開催 ケイテキスタイル(遠州)・小野江織物(浜松)等5社が受入
  - 8月 9日 日本繊維機械学会「繊維・未来塾」が活動を一新 広報は辰巳織布(大阪南部)の辰巳社長
  - 8月14日 漬物会社と篠原テキスタイル(広島)が協業 端材使いバケットハット作製
  - 8月14日 「瀬戸内コットンベルト」構想 サプライチェーンメンバー企業にはカイハラ(広島)も
  - 8月21日 バッグブランド「テアトリーノ」 高田織布工場(遠州)の厚手高密度生地使用
  - 8月22日 播州産地 一般消費者へ発信強化 5月には第5回播博開催
  - 8月26日 西脇ファッション都市構想 播州織産地活性化活動を継続
  - 8月26日 玉木新雌(播州)代表取締役 玉木新雌氏 「一生着たいと思える」物作り
  - 8月28日 遠州織物に魅せられて 産地に根差し可能性引き出すクリエイター  
高田織布工場(遠州)の生地は「かばんに最適」
- <25~26年秋冬 世界が目にした日本のテキスタイル>
- 8月28日 クロキ(備中)のセルビッジデニムが好評
  - 8月29日 植山テキスタイル(播州)のドビーの二重織チェックや、  
桑村繊維(播州)のクラシックなチェックが人気

**8 月 の 行 事**

- 8月20日 …… 日本繊維産業会議 (ゼンセン会館)
- 8月21日 …… 第151回繊維通商問題委員会《オンライン》
- 8月24日 …… 綿工連綿's 倶楽部委員会(綿業会館)

**9 月 以 降 の 行 事**

- 9月 4日 …… 繊維業における特定技能制度の活用に向けた説明会《オンライン》
- 10月18日 …… 綿工連産地組合事務局会(高島産地)
- 11月22日 …… 第58回綿工連綿's 倶楽部全国交流会(愛知)



## ●特許公開情報

2024年8月に公開された織物の製造方法に関する特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00~D03D27/00

[特許公開情報]

(2024年8月公開分)

<8月分>

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2024-103903	三菱ケミカル(株)	炭素繊維二軸織物及び炭素繊維強化複合材料の製造方法
2	特開 2024-107655	日本フィルコン(株)	工業用織物
3	特開 2024-108406	東レ(株)	エアバッグ用織物およびエアバッグ用織物の製造方法
4	特開 2024-111836	旭化成(株)	ガラスクロス及びその製造方法、並びにプリプレグ及びプリント配線板
5	特開 2024-113224	東レ(株)	エアバッグ用織物およびその製造方法
6	特開 2024-114560	青島瑞佳源紡織品有限公司(中) 青島平萊特種纖維有限公司(中)	皮膜芯および並列複合構造を有する繊維およびその紡績品
7	特開 2024-116662	槌屋ティスコ(株) 国立大学法人福井大学	検知デバイス
8	特開 2024-117982	ユニチカ(株) ユニチカガラスファイバー(株)	ガラスヤーン、ガラスクロス及びガラスヤーンの製造方法
9	特開 2024-118136	(株)村田製作所 帝人フロンティア(株)	織物および繊維製品
10	特許 7526409	(株)オルセン 藤井電工(株)	安全帯用ショックアブソーバー
11	特許 7528311	櫻護謨(株)	ホース
12	特許 7538463	日東紡績(株)	ガラスクロス、プリプレグおよびプリント配線板
13	特許 7540807	伊澤タオル(株)	タオル生地用パイル糸とその製造方法及びタオル生地とその製造方法
14	特許 7541407	新興細巾織物(株)	織物構造体の製造方法、製造システム、コンピュータプログラム、及び記録媒体
15	実登 3247936	リポス(株)	タオル、タオル製品、及びタオル地を用いた被服

いいものはきもちいい。  
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton



綿100%  
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上  
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN  
COTTON



Cotton Blend

ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。